

メディア社会学科

	月	火	水	木	金
1		メディア 研究法 入門A	スペイン語 初級A		
2	メディア 社会学 基礎C	基礎 演習I	アメリカの ジェナリズム	メディア 社会入門 I	スポーツ 総合I-I
3	キャリア デザイン論			メディアと 人間I	スペイン語 初級B
4	Basic English			地球と 自然I	コンピュータ 入門
5					

メディアと人間

古代から幕末維新期までに
外国人が著した日本に関する文献に
ついてとり上げ、外国人による日本
への見方の変化を文化的な
観点から見つきます。平常点4割
試験6割の授業です。

メディア研究法入門A

メディア研究の入門講座で質的
調査法を中心に学びます。メディアが人間
の行動や心理にもたらす影響や
社会的・文化的なコミュニケーションの
意味をこの手法により学びます。

基礎演習

大学生としての広い視野の形成、研究方法の
習得、問題意識を成長させるのを
目的としています。メディア社会学科だけで
なく、社会学科 社会政策学科にも
ある授業です。この授業はクラスごとなので
友達もたくさんできます。

Basic English

週1回の英語の授業のことです。社会学部は
TOEFLの成績によるクラス分け授業ではなく、
自分で先生を選んで授業を受けます。(抽選なので
第1希望の先生にはなりません...)
先生によって授業内容も変わるので、
自分のレベルにあう先生で学びます。社会学科
社会政策学科とも同じ授業です。

メディア社会入門I

「メディア社会」とは何かを学ぶために
知っておくべき基礎概念について説明した
のち、国家や政治とメディアの関わりを中心に
解説していく授業です。メディアの役割を
広い視点から理解できるようにします。

コンピュータ入門

コンピュータ入門は、必修ではありませんが
WordやExcelの使い方を一から学び、
さらに電子メールも扱うので、学校生活や
将来役立つ知識を得ることが出来ます。
この授業は、社会学科 社会政策学科
メディア社会学科 合同の授業です。